



「ささえ～る」

広報委員会

※『ささえ～る』とは、「佐々木」・「ささえる」・「エールを送る」の意味を込めた造語です。

作業療法作品展



平成27年看護師国家資格合格者の皆さん

今自分のできる看護を一つひとつ佐々木病院の患者様に伝えていきたいです。



松井



若林



宇城



森嶋

佐々木病院のスタッフとして自覚を持ち、後輩の手本になるように頑張っていきたい。

周囲の意見を真摯に受け止め精進していきます。

常に目標を持ちそのために何をしなければいけないかを考え、磨く。



院長

菊野恒明

かなり以前に、百元ショップで孫の手を買った。それなりに重宝していたが、もっとお金をだせば、もっと快適になるのではないかと思った。そこで通販で二千円くらいのものであたりをつけて購入した。

ところがやはり百元ショップのものが、はるかに良かった。安くてしかも優れているということが、やはりあるのだ。

今さかんに言われているジェネリック、薬の後発品についても、もしかするとあてはまる話かもしれない。私は原則として先発品を好むが、場合によってはジェネリックも問題なく使えるケースもある。使い分けています。



看護国家資格合格者インタビュー

当院では、看護師育成に力を入れており、仕事をしながら学校に通う看護学生を応援しております。5年間、仕事と勉強を両立し、今年4名の職員が看護師国家資格に合格しました。4名の看護師にアンケートを取り、この5年間を振り返ってもらいました。後に続く、学生のために何かの参考になれば幸いです。

5年間の学生生活で一番楽しかったことは何ですか？

- ・研修旅行
- ・学校でBBQに行ったこと
- ・国家試験終了後の打ち上げ
- ・臨地実習^{*1}

※1 医療従事者を目指す学生が実際に病院や診療所、福祉施設へ行って実践的な臨床を学習する授業の一環

逆に一番苦労したことは？

- ・実習中に腱鞘炎になったこと
- ・実習での記録物を書くこと
- ・実習(特に母性実習)です。
- ・臨地実習^{*1}



看護師として働いてみて、今までと何が違いますか？

- ・ 責任感
- ・ 「看護とは何か？」と考えながら働いています。
- ・ 1日勤務になったことで、自分の仕事に対する責任感が増しました。
- ・ 責任の重さと仕事に対するモチベーション

佐々木病院で学生生活を送ってよかったことは何ですか？

- ・ 病院→自宅→学校と距離が近いので、夜勤明けの日も自宅で体を休めることができました。
- ・ 周囲のスタッフのフォローがあったこと
- ・ 先輩のアドバイスが実習で大変参考になりました。
- ・ 学校に行ける時間をしっかり確保していただいたこと。また、職員の方々の励ましや応援があったこと

国家試験に合格して何が変わりましたか？

- ・ 看護師としての自覚
- ・ 合格したことで少なからず自信ができました。
- ・ 自信がひとつ持てたと思います。



国家試験が終わって最初にやったことは何ですか？

- ・ 帰りのバスの中での自己採点
- ・ 問題集の処分
- ・ 妻と東京に旅行へ行きました。北陸新幹線に乗りスカイツリーを見てきました。楽しかったです。

看護師を目指した理由は何ですか？

- ・ ナースの友人の給与明細を見て
- ・ 手に職をつけたかったから
- ・ そこに看護の道があったから

これから看護師を目指す後輩の学生に伝えたいことはありますか？

- ・ 実習はうまくやってください。
- ・ 学生に合わせて言いたいのでここでは控えます。
- ・ 気張らず、適度に力を抜いて頑張ってください。
- ・ 学校と仕事と家庭の両立はとても大変でしたが、その大変さを乗り越えた先には大きな喜びと達成感があるのでぜひ頑張ってください。



周りの方に対して一言？

- ・ 感謝しています。
- ・ 時には優しく時には厳しくご指導いただきありがとうございます。実習においても職場においても大変参考になりました。
- ・ 優しいお言葉や励ましのお言葉をいただきありがとうございます。実習先では指導者さんより、時には優しく時には厳しくご指導いただきました。こうした一つひとつを大事にしていきたいと考えています。

部署紹介：福祉支援室

我々福祉支援室は患者様の自己決定、権利擁護に重きをおき、チーム医療・地域連携を大切にしながら他職種がそれぞれの専門性を発揮して、患者様を支援していけるように日々研鑽を重ねております。

外来通院をしておられる患者様に支援させていただく内容としては、生活の中で患者様が抱えておられる不安や環境の悩み等の相談援助、自立支援医療の申請、更新手続き、外部機関との連絡・調整を主に行っております。必要に応じて訪問看護スタッフと連携し、ご自宅に同行して支援させていただく事もあります。

入院中の患者様においては、退院に向けて必要な環境づくり、ご家族からの相談、地域との連絡・連携、

福祉サービスの紹介、利用援助を行っています。平成26年度4月より精神保健福祉法が改正となり、現在当院でも医療保護入院中の患者様には退院後生活環境相談員の選任が成されており、福祉支援室のスタッフが選任されています。以前にも増して患者様一人一人が退院後、安心して生活できる環境創りを心がけ、退院＝支援が終わる訳ではなく、地域で患者様を支えている各関係機関と密に連携をとって継続的に支援していくことが大切だと考えております。

精神保健福祉士 伊藤



新入職員インタビュー

- ①佐々木病院の印象は？
- ②趣味は
- ③今後の抱負を一言で！

泉（看護補助）

- ① 職員の方々がとても親切で優しく接してくれる職場だと思いました。
- ② ドライブ、釣り。
- ③ 患者様とのコミュニケーションがスムーズに取れるよう日々学習していきたいと思います。



沖野湊（看護補助）

- ① 職員同士の距離感が近く、働きやすい職場
- ② 野球、音楽鑑賞。
- ③ 医療従事者としてはまだまだ未熟ですが、患者様が笑顔でいられるように日々仕事を精一杯頑張ります。

沖野知（指導員）

- ① 何よりも利用者様、職員の方がとても笑顔の多い職場で、アットホームな雰囲気が感じられました。
- ② 腹筋。
- ③ 初めての仕事ばかりで戸惑う事が多いですが、早く慣れて利用者様に頼られる職員を目指したいと思います。宜しくお願いいたします。

中村（看護師）

- ① どの職員さんも優しく、とても働きやすい病院だと感じました。病院全体がアットホームに包まれている！が印象です。
- ② ゴロゴロとしていることでしょうか…。
- ③ 1日も早く患者様に信頼してもらえように関わっていきたくと思っています。どうぞよろしく願います！

澤田（精神保健福祉士）

- ① アットホームで親しみやすい。
- ② 卓球。
- ③ より良い支援ができるよう技術向上に努めてまいります。



大島（看護師）

- ① 明るい職場で、皆さん優しく楽しい方ばかりだと思います。
- ② バレーボール、寝ること。
- ③ 少しでも早く仕事を覚えて、信用・信頼されるように日々頑張ります。

木下（看護補助者）

- ① 病院の雰囲気、人の雰囲気が良いと思いました。
- ② サッカー観戦、嵐のコンサートに行くこと。
- ③ 自分のできることを頑張るのみ。

前田（看護師）

- ① 風通しがよく働きやすい職場
- ② ボルダリング
- ③ 患者様に必要とされる看護師を目指したい。



藤井（看護師）

- ① 職員の皆様がフレンドリーで明るい。
- ② 洋楽を聞いたり、海外ドラマを見たりする事
- ③ 自信をもって「佐々木の訪問看護師です。」と言えるようになりたいです。これからも自己啓発に努めたいです。

病院・施設見学実習レポート

はじめに、福祉支援相談室課長の高松さんより、精神保健福祉士の業務、佐々木病院、デイナイトケアについて説明をしていただき、その後、病院内、フィールド・ラベンダーを見学させていただきました。

この見学実習の学びの中で印象に残っているのは、精神保健福祉士の業務は、患者さんとの直接のかかわりだけではなく、医師や看護師等と連携しながら、チームで支援を行うこと。また、患者さんの思いを大切に支援をすすめる、常に自身の業務を自己点検されていることがわかったことです。

病院内を案内していただいているとき、患者さんに暖かく話かけておられる精神保健福祉士の方の姿を実際に目の当たりにし、日々そのようなかかわりがあって信

頼関係を築くことができ、患者さんの思いに寄り添う支援につながっていくことを実感しました。

これまで、精神科病院における精神保健福祉士の業務や役割、病院内の機能について、わたしの中で不明瞭な部分が多かったのですが、今回の見学実習を通して具体的なイメージをもつことができるようになりました。患者さんのニーズや思いを大切にしていけること、周囲との連携、患者さんへのかかわりを振り返る姿勢を大切にしたいです。今後の体験実習での学びにつなげていきたいと思っています。ありがとうございました。

北陸ビジネス福祉専門学校
菊池 加奈



委員会紹介（業務委員会）

業務委員会とは、看護業務の質の向上を図り看護業務が円滑に行われるようにすることを目的として活動している委員会です。

昨年までは、看護業務委員会・医療器材委員会として活動していましたが、本年度より2つを統合し、業務委員会となり活動しています。

活動内容としては、大きく2つあります。ひとつ目は、ばらつきのない安全な看護の提供です。そのために基準・手順を作成・改定し普及すること、医療器械の整備・管理や新たな器材導入を検討することなどを行っています。



二つ目は、看護の質の提供です。そのために、医療器材に関する勉強会などを実施したり、看護業務に関する情報収集を行い、改善点等を検討したりしています。

より良い看護を病院全体で提供できるように活動していきたいと考えています。

業務委員会 松島

フィールド・ラベンダー1泊旅行レポート

フィールド・ラベンダーが企画する1泊旅行に利用者様23人、職員8人で行って来ました。フィールド・ラベンダーでは毎年、1泊旅行を企画しており、人気の行事となっております。

今年度は福井・金沢の旅となりました。永平寺への参拝、恐竜博物館の見学、かまぼこ作り体験、越前松島水族館の見学、花菖蒲園の散策、ゆのくにの森の見学、安宅の関跡の散策と様々な観光地を巡って来ました。夜は旅館で宴会となり、おいしいご飯を食べながら、楽しくカラオケをしました。利用者様の中には、この宴会で人生初めてのカラオケを体験されたり、良い



ら、楽しくカラオケをしました。利用者様の中には、この宴会で人生初めてのカラオケを体験されたり、良い



編集後記

梅雨も終盤ですが、じめじめした日が続いています。草木にとっても人にとっても恵みをもたらす雨は、久しぶりに降るとうれしいですが、毎日続くと嫌なものです。良いことも悪いことも「ほどほど」が一番だなあ、と改めて実感しています。ほどほどの中の喜びを大切にしていきたいものです。

広報委員会 清水



ひな祭り（カラオケ紅白歌合戦）

毎年恒例のひな祭りにおける、カラオケ紅白歌合戦。あえて男女でのチーム編成はやめ、混合による紅白戦で執り行いました。参加者は、入院患者様と通所者様です。いつも応募多数で、時間の都合もあり、20～22の枠におさめるのが大変です。皆さん思い思いの選曲と、衣装を身にまとい、本人さながら熱唱されます。



その姿などを見ていると、歌の持つチカラは凄いのだと毎年感じます。歌には個々の思い入れや思い出などが詰まっています。それをランウェイで観客の前で思い切り唄う。勝敗は一応あるものの、それは抜きにして、歌う人聴く人それぞれが、気持ちよく、気分良く、有意義にこの時間を過ごして貰えたらと、自身も二本しか無い腕をフル稼働させて照明を頑張りました。

今後も、色んなアイデアを絞り出し、入院という療養生活の中で、良い意味での刺激になればと思っています。

活動療法委員長 福井

雰囲気があったからか、普段は絶対に歌わないような利用者様も歌われたりしました。最後は利用者様、職員全員で盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。

利用者様同士や職員との交流も深まり、素晴らしい旅行となりました。

精神保健福祉士 澤田



医療法人社団 重仁 佐々木病院

住所 〒939-8073 富山県富山市大町1番地
電話 (076)425-2111 / FAX (076)425-2112
ホームページ <http://www.sasakihp.or.jp/>

精神科デイケア・精神科デイナイトケア・精神科ショートケア

ア ン ダ ン テ

電話 (076)423-2114(直通)

指定障がい福祉サービス事業所

フィールド・ラベンダー

住所 〒939-8073 富山県富山市大町3-4
電話 (076)495-1555 / FAX (076)495-1666
ホームページ <http://www.field-lavender.net/>